

屋内専用 禁煙 火気厳禁

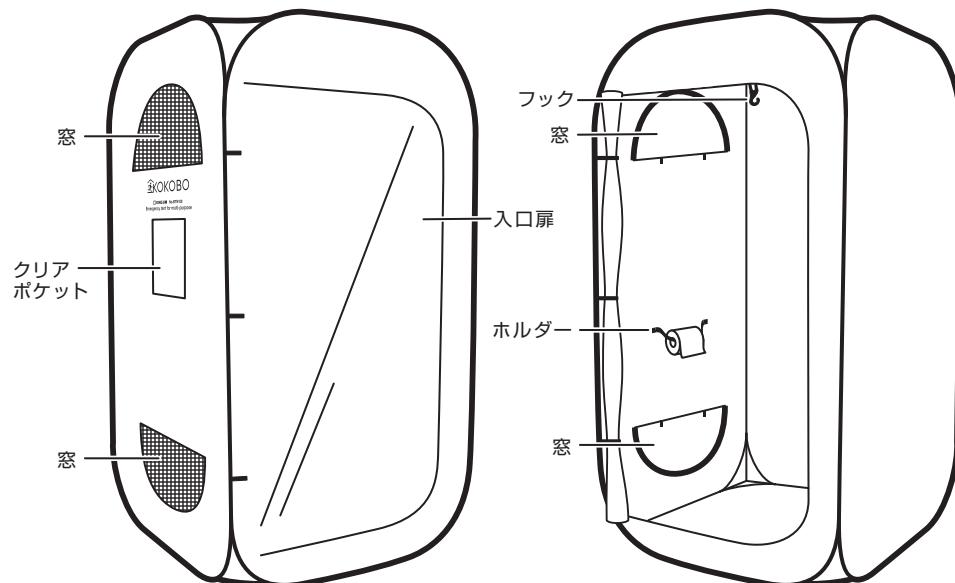
縦横使える防災テント BTN100

取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

取扱説明書はいつでも再読できるように、縫い付けられている収納袋ごと大切に保管してください。

■ 各部名称



■ 仕様

外寸 展開時:約105(W)×105(D)×200(H)cm
折りたたみ時:約Φ66×4(D)cm

質量 約2.3kg

材質 生地:ポリエステル(シルバーコーティング)
フレーム:スチール

付属品 収納袋×1枚

■ セット内容



取扱上の注意

⚠ 注意 取扱いを誤ると、負傷または物的損害が発生する可能性があります。

- 体育館などの屋内でご使用ください。屋外では使用しないでください。
- ワイヤーの反発力が強いため、1人で設営・収納が難しい場合は2人以上で作業してください。
- 本体の張り具合は、こまめに点検してください。
- 本製品はフレームの張りで形を維持する構造となっております。出入口や窓の開閉時にファスナーを無理に引っ張ったりすると、ファスナーやファスナーの引き手、本体生地が破損するなどの原因になりますのでご注意ください。
- 生地の汚れは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤をスポンジに付けて落とし、よくふきとてから自然乾燥させてください。ドライクリーニングや乾燥機は使用しないでください。
- 生地の小さな切れや裂けが生じた場合は、市販のリペアテープなどで修理してください。
- 本製品を長期間保管した場合、開く際に多少ねじれが生じることがあります。その際は、両手でワイヤー部分を持ち、自転車のペダルをこぐように左右に動かすと、ワイヤーは元の形に戻ります。もし大きく曲がっている場合は、曲がっている部分の周辺や、対角のワイヤー部分もあわせて調整してください。曲がったまま無理に収納すると、次の使用時に変形・破損しているおそれがあります。
- 屋内専用です。雨風や擦り傷への耐性はありません。屋外や凹凸、段差のある場所、アスファルトなど表面が擦れやすい床などの上で設営しないでください。破損や穴が開くなどの原因になります。
- 風がある場所への設営はしないでください。本製品の損傷や転倒して負傷するなどの原因になります。
- 地震や火事などの突然の危険に備え、本製品を部屋の出入りを阻害する場所に設置しないでください。必ず、安全な避難ルートを確保してから本製品を設置してください。
- フレームの張りが強いため、設営・収納時は顔などを打たないよう十分にご注意ください。
- 設営・収納時は周りに人や壊れやすい物が無いか確認し、十分に広い場所でおこなってください。
- 設営時、勢いよくテントが開く場合があります。蛍光灯など割れやすいものがある場所は避け、広く安全な場所で展開してください。
- 収納時は、記載の順序で必ずおこない、手や指をはさまないようご注意ください。
- 本製品の内部で、コンロ等の燃焼物や燃焼器具を使用しないでください。また、本製品に裸火を近づけたり、側で火気を取扱ったり、タバコを吸ったりしないでください。本製品の損傷や火災の原因になります。
- 本製品の内部で、殺虫剤、ヘアスプレー、ラッカーペイントなど、滞留すると人体に有害な影響を及ぼすおそれのあるものを使用しないでください。通気性の悪い場所での使用が禁じられたものは一切、本製品の内部で使用できません。
- 本製品に寄り掛かったり、足を引っ掛けたりしないようご注意ください。本製品の損傷や転倒して負傷するなどの原因になります。特に年寄りや乳幼児がいる場合にはご注意ください。
- フレームに衣類や毛布などをかけないでください。本製品の破損や倒壊などの原因になります。
- 天井や側面に重いものを吊るさないでください。重みに耐えきれず、生地がたるんだり、変形してしまうおそれがあります。
- 直射日光の当たる場所や、高温多湿となる場所、屋外で使用、保管はしないでください。生地の劣化やカビの発生、金属部分が錆びるなどの原因になります。
- 生地の色、シルバーコーティングは、使用状況や頻度により、徐々に退色、劣化する可能性があります。
- 生地は、汗や水等により濡れた場合や摩擦などにより、色落ちや色移りするなどの可能性があります。
- 使用後は、汚れや水気をよくふきとり、乾燥した場所に収納保管してください。汚れや水気、湿気は、生地の色落ちやカビ、金属部分に錆が発生するなどの原因になります。
- 本製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の条例に従って廃棄してください。
- 天災などの不可抗力やお客様のお取扱いの不注意、不当な修理、改修による故障・破損等の保証はいたしかねますのでご了承ください。
- 本説明書を許可なく転載することは禁止しています。
- 改良のため、仕様などを予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- キングジム、KING JIM、KOKOBOは、株式会社キングジムの商標または登録商標です。
- ※誤った取扱い・設営や使用状況・加工や改造などによる損害・事故、経年劣化などによる各部の損傷・劣化・錆や腐食の発生等につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

KOKOBOは、くらしとこころに寄り添う、株式会社キングジムの防災ブランドです。

■ お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

お客様相談室
0120-79-8107
携帯電話からの場合 0570-06-4759
(通話料お客様負担)

株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031
<https://www.kingjim.co.jp/>

⚠ 使用時のご注意

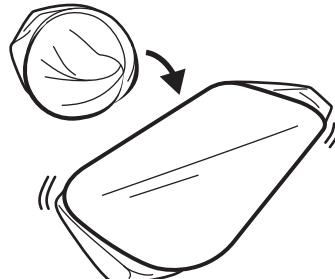
- 本製品の内部では換気が必要です。
- 本製品の内部では火気厳禁です。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
- 収納時に無理な力を加えると破損するおそれがあります。

- 落したり、ぶつけないように十分に注意してください。変形や破損のおそれがあります。
- 生地を何かに引っ掛けたり擦ったりしないよう注意してください。破損や生地が切れるなどの原因になります。

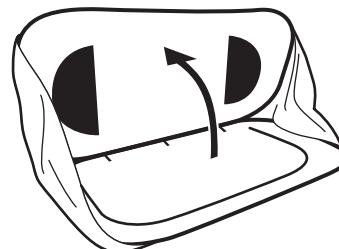
設営方法

※ワイヤーの反発力が強いため、1人で設営が難しい場合は2人以上で作業してください。

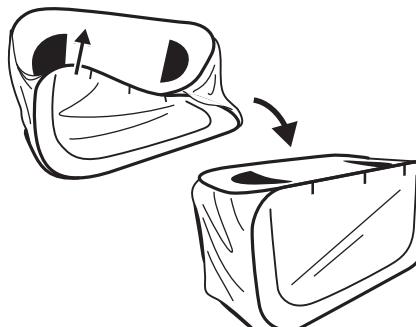
1. 収納袋からテントを取り出し広げて平らに置きます。
テントを上下に振り、生地を整えます。



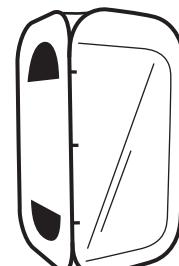
2. 上になっている面を持ち上げて、L字になるように広げます。



3. 内側のフレームを引っ張り出し直方体にします。



4. 細部のシワやワイヤーのねじれを整えます。

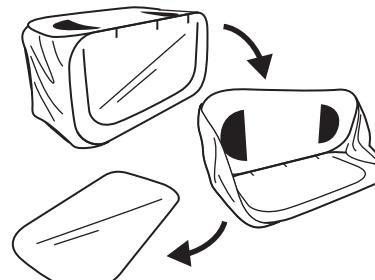


※ワイヤーのねじれがひどい場合は一旦たたみ、2.からやり直してください。ねじれていると歪んでいる状態になります。

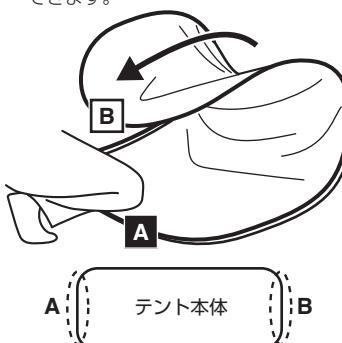
収納方法

※ワイヤーの反発力が強いため、1人で収納が難しい場合は2人以上で作業してください。※収納時は、本体の入口のファスナーを半分ほど開けると、空気が抜けてよりたたみやすくなります。

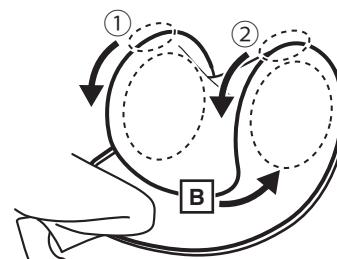
1. 本体フレームのいずれか1本のフレームを内側に押し込み平たくたたみます。
はみ出た布は内側に入れてください。



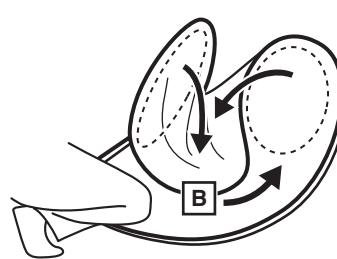
2. 短辺(A)を膝で押さえ、もう一方の短辺(B)を合わせるように手前に持てきます。



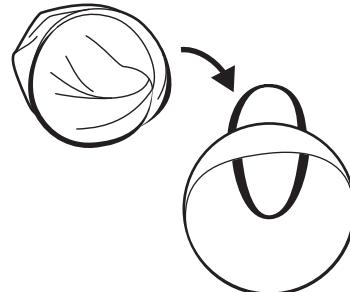
3. ①と②を持ち手前引しながら、Bを奥に押し込んでまるめ、左右に円を作ります。



4. Bを奥に押し込みながら、左の円を内側に倒し、重ねるように右側の円も内側に倒します。



5. 円が重なったら丸く整えて収納袋に入れます。



※歪みやねじれを取り除いてください。
※テントを横に倒すとたたみやすくなります。

※本体を曲げたとき、フレームの長辺が内側に入り込み、たためない場合があります。
その場合、1.の平たい状態に戻し、歪みやねじれを取り除いてから再度お試しください。

※手を離したとき本体が広がってしまうようであれば、
再度1.に戻り、たたみ直してください。

※本製品を長期間保管した場合、開く際に多少ねじれが生じることがあります。その際は、両手でワイヤー部分を持ち、自転車のペダルをこぐように左右に動かすと、ワイヤーは元の形に戻ります。
もし大きく曲がっている場合は、曲がっている部分の周辺や、対角のワイヤー部分もあわせて調整してください。曲がったまま無理に収納すると、次の使用時に変形・破損しているおそれがあります。

使用方法

●クリアポケットの使用方法

クリアポケットにはA4サイズの紙が入ります。「更衣室」や「トイレ」など、テント本体の使い方に合わせて紙を入れることで、表札として活用できます。



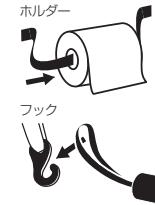
●窓・入口扉の固定方法

窓や入口を開けた時に布を固定できます。布を丸めたらフックを輪っかに通して固定してください。



●ホルダー・フックの使用方法

テントの内部にトイレットペーパーなどを設置できるホルダーと、小さいライトなどをかけられるフックがあります。ホルダーはマジックテープを外し、トイレットペーパーなどを設置後、再度固定してください。フックはそのままライトの紐などをかけることができます。



詳しい設営・収納方法は
こちらの動画をご確認ください。

